区連会６月定例会説明資料
環境創造局みどりアップ推進課

環創み第５４０号
平成 29 年６月 12 日

各自治会・町内会長様

**回覧依頼**

横浜市環境創造局
みどりアップ推進課長　相場　崇

**横浜みどりアップ計画（計画期間：平成 26 - 30 年度）**
**３か年（平成 26-28 年度）の実績概要リーフレットの回覧について（依頼）**

初夏の候、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から、本市のみどり行政の推進に御協力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、「緑豊かなまち横浜」を次の世代に引き継いでいくために、「横浜みどり税」を財源の一部にして「横浜みどりアップ計画」（計画期間：平成 26-30 年度）を推進しているところです。

このたび、同計画の３か年（平成 26-28 年度）の主な事業実績や横浜みどり税の使いみちについてまとめたリーフレットを作成いたしました。多忙の折、誠に恐縮ですが、各自治会・町内会の皆様へ回覧いただきますよう御依頼申し上げます。

今後も、「横浜みどりアップ計画」を着実に推進してまいりますので、御理解・御協力をよろしくお願い申し上げます。

担当：環境創造局みどりアップ推進課
横野・小堀

TEL：(671)2712　FAX：(224)6627
E-mail :ks-midoriup-koho@city.yokohama.jp

横浜みどりアップ計画

裏面あり

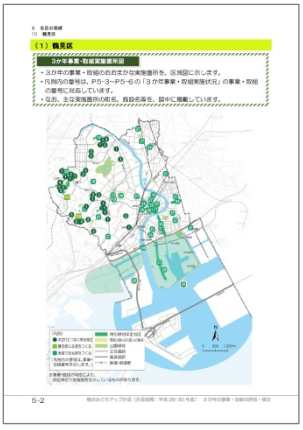
# 区連会配付資料について

## １ 横浜みどりアップ計画（計画期間：平成 26-30 年度）
## ３か年（平成 26-28 年度）の実績概要リーフレット

●３か年の主な事業実績や横浜みどり税の使いみちについてまとめたリーフレットです。

＊各自治会・町内会宛に必要部数を送付致しますので、回覧をお願い致します。

## ２ 平成 26-28 年度区別実績



●「横浜みどりアップ計画（計画期間：平成 26-30 年度）平成 26-28 年度事業報告書」から各区別の実績を抜粋したものです

＊区連会で配布させて頂いています。

## ３ 横浜みどりアップ計画市民推進会議 平成 28 年度報告書概要版

●横浜みどりアップ計画の施策・事業の評価・提案等を行うために設置された市民参加の組織である「横浜みどりアップ計画市民推進会議」が作成した平成 28 年度報告書の概要版です。

＊各自治会・町内会長様宛に１部送付させて頂きます。

＜「市民推進会議平成 28 年度報告書」についてのお問合せ先＞
環境創造局政策課　TEL：(671)4214　FAX:(641)3490
E-mail：ks-mimiplan@city.yokohama.jp

## 効果的な広報の展開

広報よこはま

電車やバスの広告

みどりアップ計画の取組内容や実績について、様々な方法で広報しています。

- 広報よこはまへの記事掲載
- 実績概要リーフレットの自治会・町内会回覧
- 鉄道・バスなどの交通広告
- イベントによる PR
- メールマガジンや SNS による情報配信

横浜みどりアップ 葉っぴー

イベントによるPR（保土ケ谷区）

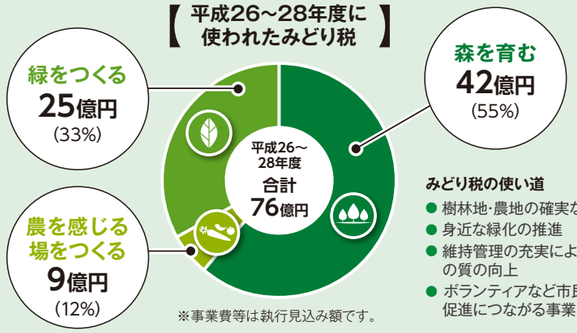
PRアニメーションの映画館等での上映

PR動画の作成･活用

### 事業費と横浜みどり税（平成26～28年度の累計）

平成26～28年度の事業費278億円のうち、76億円にみどり税を活用させていただきました。

【 平成26～28年度に使われたみどり税 】



※事業費等は執行見込み額です。

**みどり税の使い道**

- 樹林地･農地の確実な担保
- 身近な緑化の推進
- 維持管理の充実によるみどりの質の向上
- ボランティアなど市民参画の促進につながる事業

#### 横浜みどり税の課税方式

**個人** 市民税の均等割に上乗せ 900円／年※
※所得が一定金額以下で市民税均等割が課税されない方を除く。

**法人** 年間均等割額の ９％相当額／年

### 横浜みどりアップ計画 市民推進会議の活動

横浜みどりアップ計画の評価、提案、市民の皆さんへの情報提供をする、市民参加の組織です。現地調査や会議を実施し、計画の推進に向けた評価･提案などを毎年報告書としてまとめています。

市民推進会議 検索

現地調査「みどりアップを見に行こうツアー」（青葉区）▶

広報誌「みどりアップ Q」

**「横浜みどりアップ計画」の事業報告書及び計画書は、次の場所で閲覧できます**

- 各区役所広報相談係
- 市民情報センター（市庁舎１階）
- 環境創造局政策課

環境創造局のウェブサイト http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/midoriup/


**問合せ**

「横浜みどりアップ計画」について ▶ 環境創造局政策課 …… TEL 045-671-4214 FAX 045-641-3490
「横浜みどりアップ計画」の各事業について ▶ 環境創造局みどりアップ推進課 … TEL 045-671-2712 FAX 045-224-6627
「横浜みどり税」について ▶ 各区役所税務課又は財政局税務課 …［財政局税務課］ TEL 045-671-2253 FAX 045-641-2775



平成29年6月発行：横浜市環境創造局みどりアップ推進課


横浜みどり税を財源の一部に活用

# 横浜みどりアップ計画

計画期間 平成26-30年度

## 3か年の実績 概要（平成26～28年度）

緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するため、「横浜みどり税」を一部財源として活用しながら、「横浜みどりアップ計画」を進めています。平成26～28年度に実施した事業の概要をご報告します。

HAG（ハンドメイド･アニメーション･グランプリ）2016横浜賞　作家：岡崎恵理

横浜みどりアップ計画

# 横浜みどりアップ計画 3か年 の成果と実績ダイジェスト（平成26-28年度）

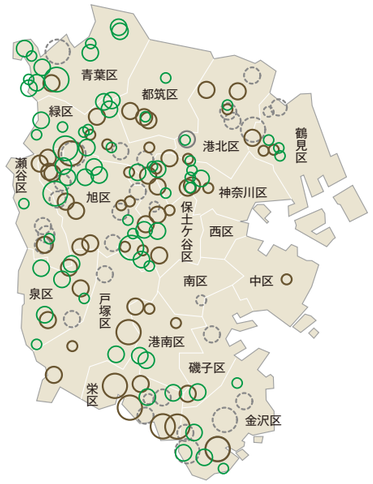
取組の柱 1

## 市民とともに次世代につなぐ森を育む

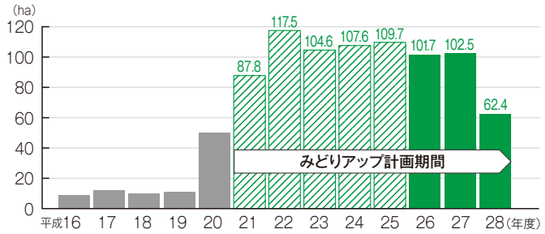
### 森の保全が進展 266.6ha保全 67.0ha買取り

特別緑地保全地区、市民の森などの制度による指定を積極的に進めました。また、特別緑地保全地区などの指定地で、土地所有者の不測の事態などによる買入れ申し出に、着実に対応しました。

#### 緑地保全制度による指定の拡大




#### 緑地保全制度による新規指定等の面積推移



新規指定した樹林地（港北区）

新規指定した樹林地(金沢区)

#### 緑地保全制度による指定とは

市内に残る森の多くは民有地であることから、所有者の方ができるだけ長く持ち続けられるように、緑地保全制度による指定を行い、税の軽減や維持管理などの面から支援を行っています。

### 森への関わりが広がり、深まる

「横浜市森づくりガイドライン」や「保全管理計画」を活用した維持管理により良好な森づくりを進めました。また、イベントなどをきっかけとして森に関わる市民の裾野が広がるとともに、森づくりの研修などを通して森を育（はぐ）む人が育っています。

専門家派遣による研修（磯子区）

森の中のプレイパーク（瀬谷区）

#### 森づくり活動団体への支援 のべ107団体

市民の森や都市公園内の樹林等で活動する団体に対して、森づくり活動を支援

#### 森づくりガイドライン等を活用した森の育成 維持管理した森 のべ404か所

森づくりガイドライン等を活用し、生物多様性の保全や利用者などの安全に配慮した森づくりを推進

#### 樹林地維持管理助成 318件

緑地保全制度により指定した民有樹林地の外周部などの危険･支障樹木の管理作業を支援

#### 森の楽しみづくり イベントやクラフト教室 345回

- **よこはま森の楽校**
  市内の大学と連携し、多様な環境活動や地域特性を生かした自然体験学習を実施
- **森の中のプレイパーク**
  子どもが木とふれあい、遊びを通して横浜の森について考える心を育てるためのイベントを実施
- **みどりアップ健康ウォーキング**
  樹林地保全への関心と理解を深めながら、健康増進を図るウォーキングを実施

#### ウェルカムセンターの運営

森の情報を発信し森の魅力を伝える「ウェルカムセンター」を5館運営

取組の柱 2

## 市民が身近に農を感じる場をつくる

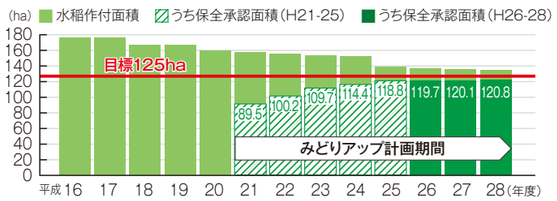
### 市内の水田の9割を保全 120.8ha保全

貴重な農景観である水田の減少を食い止めるため、水稲作付の10年間継続を条件に土地所有者へ奨励金を交付しました。

保全された水田（栄区）

#### 水田の保全

**市内の水田面積と計画で保全した面積（累計）**




#### 農景観を良好に維持する取組の支援

周辺環境と調和した良好な農景観を保全･形成するため、農業者団体が実施する維持･管理の取組を支援 723.0ha

良好に維持されている農地（泉区）

### 農とのふれあいの場が着実に増加

市民ニーズに応じた多様な農園の開設のほか、直売所等への支援や農体験教室の開催を進めました。

#### 様々なニーズに合わせた農園の開設

収穫体験から本格的な農作業まで、多様な農園の開設支援や整備を推進 15.9ha

開設支援した市民農園（戸塚区）▶

#### 地産地消にふれる機会の拡大

地域でとれた農畜産物などの直売所の整備等や青空市の運営支援 直売等の支援 25件

みなとみらい農家朝市（西区）▶

#### 農体験教室などの実施

家族で学ぶ農体験教室など、市民が農とふれあう機会を提供 農体験教室等 270回

もち米づくり教室（旭区）▶

取組の柱 3

## 市民が実感できる緑をつくる

### 緑のまちづくりが進展 35地区

地域が主体となり、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、計画を実現していくための取組を、市民と協働して進めました。

北寺尾地区（鶴見区）

#### 地域緑のまちづくり

### 緑や花で街の賑わいを創出

都心臨海部において、緑や花による空間演出や質の高い維持管理を集中的に展開しました。

#### 都心臨海部の緑花（リョクカ）による賑わいづくり

山下公園の緑花（中区）

港の見える丘公園の緑花（中区）

#### 公共施設･公有地での緑の創出

各区の主要な公共施設について、緑を充実させる取組を推進 56か所

区庁舎の緑化（港南区）

#### 保育園･幼稚園･小中学校での緑の創出

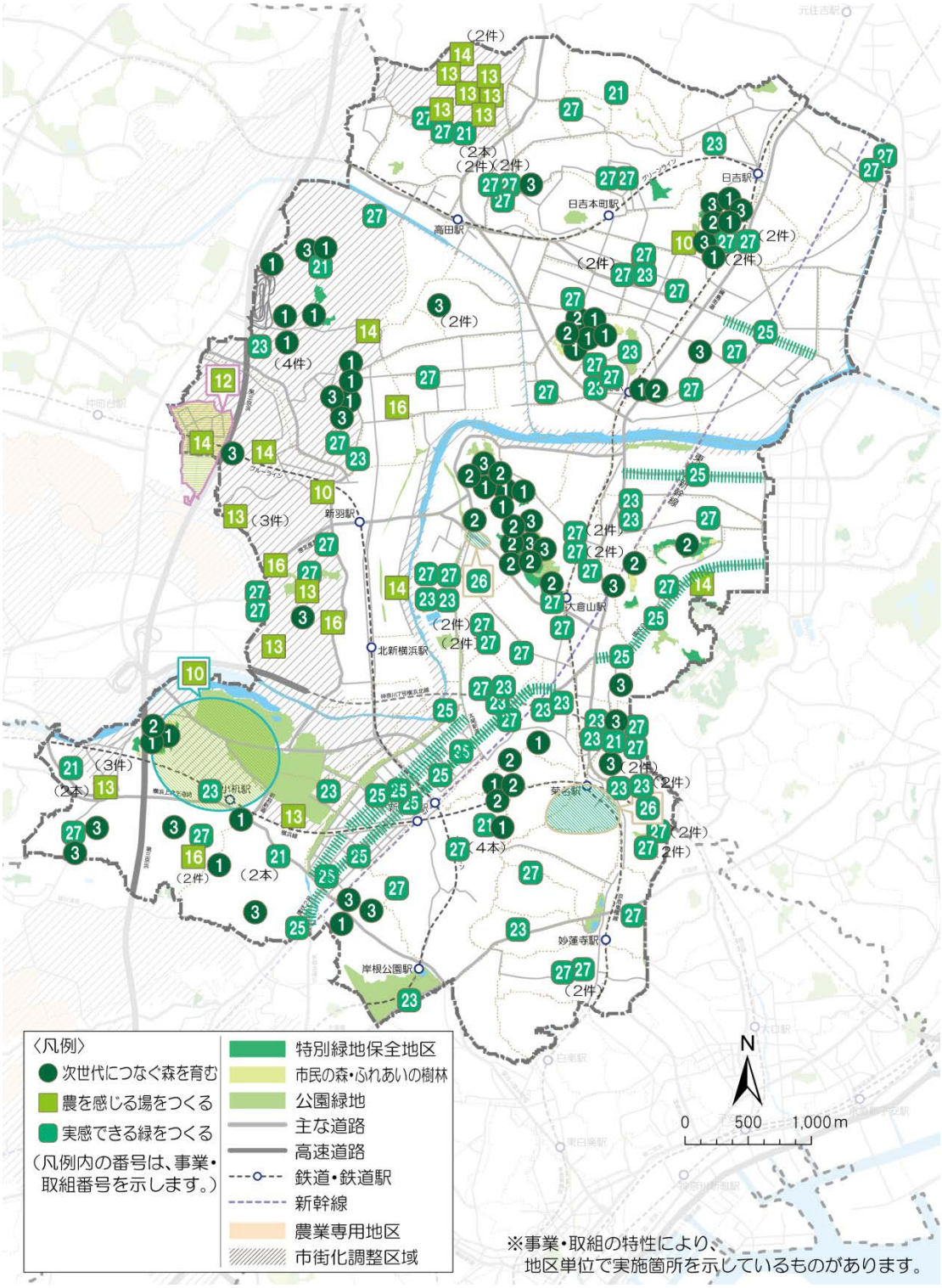
子どもを育（はぐ）む空間において、多様な緑を創出 118か所

保育園での芝生の整備（都筑区）

# （11）港北区

## 3か年事業・取組実施箇所図

- ３か年の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P5-61～P5-63 の「３か年事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



**3か年事業・取組実施状況**

- 3か年の区内の実績を一覧にまとめます。
- P5-60 の「3か年事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

## 市民とともに次世代につなぐ森を育む

### ＜樹林地の確実な保全の推進＞

#### 1　緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- 特別緑地保全地区：0.8ha

［実施箇所］　大曽根台地区（指定拡大）、小机城址地区（指定拡大）

- 緑地保存地区：0.9ha

［実施箇所］　大曽根台、岸根町、篠原町、綱島東二丁目、鳥山町（2件）、大豆戸町（2件）

- 源流の森保存地区：2.5ha

［実施箇所］　新吉田町（12件）

- 寄附緑地等：0.1ha

［実施箇所］　大曽根台、綱島台、箕輪町三丁目（2件）

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- 特別緑地保全地区（予定地含む）：4地区

［実施箇所］　大曽根台地区、小机城址地区、綱島地区、日吉地区

- 市民の森、ふれあいの樹林等：2地区

［実施箇所］　篠原城址緑地、綱島市民の森

### ＜良好な森を育成する取組の推進＞

#### 2　森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- 樹林地：のべ29か所

［実施箇所］　小机城址市民の森、大曽根台特別緑地保全地区、大倉山特別緑地保全地区、日吉特別緑地保全地区、熊野神社市民の森、綱島市民の森、大倉山二丁目緑地、篠原城址緑地、綱島東二丁目緑地、棒田谷緑地、大豆戸緑地、牢尻緑地、太尾緑地

■保全管理計画の策定

- 樹林地：1か所

［実施箇所］　綱島市民の森

### 3　指定された樹林地における維持管理の支援

- 緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：27件

［実施箇所］　大倉山二丁目（2件）、大倉山六丁目、大曽根台、菊名五丁目（2件）、岸根町（3件）、小机町（3件）、新吉田町（3件）、新吉田東一丁目（2件）、綱島東二丁目、鳥山町、新羽町（2件）、日吉本町六丁目、大豆戸町、箕輪町三丁目（3件）、師岡町

## 市民が身近に農を感じる場をつくる

＜農に親しむ取組の推進＞

### 10　水田の保全

- 水田保全承認面積：1.1ha

［実施箇所］　小机町、新羽町、箕輪町

### 12　農景観を良好に維持する取組の推進

- 地域の農地管理を行う団体への支援：15.8ha（1団体）

［実施箇所］　新羽大熊農業専用地区協議会（港北区・都筑区）

### 13　多様な主体による農地の利用促進

- 6年以上の長期貸付を開始した農地：1.3ha

［実施箇所］　小机町、高田町、鳥山町、新羽町

### 14　様々なニーズに合わせた農園の開設

- 収穫体験農園の開設支援：0.1ha

［実施箇所］　新羽町

- 市民農園の開設支援：0.65ha

［実施箇所］　新吉田町、高田町（2件）、新羽町（2件）

- 農園付公園の整備：１か所

［実施箇所］　師岡町梅の丘公園

＜地産地消の推進＞

### 16　地産地消にふれる機会の拡大

- 直売所等の支援：5件

［実施箇所］　小机町（2件）、新吉田東、新羽町（2件）

## 市民が実感できる緑をつくる

＜市民が実感できる緑を創出する取組の推進＞

### 21　名木古木の保存

- 名木古木の新規指定：６本

［実施箇所］　篠原町（4本）、鳥山町（2本）

- 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：7本

［実施箇所］　菊名五丁目、小机町（２本）、下田町三丁目、新吉田町、高田町（２本）

### 22　人生記念樹の配布

- 人生記念樹の配布：1,567本

### 23　公共施設・公有地での緑の創出・管理

- 緑の創出：4か所

［実施箇所］　菊名コミュニティハウス、岸根町歩道植樹帯、港北スポーツセンター、綱島公園こどもログハウス

- 創出した緑の維持管理：のべ32か所

［実施箇所］　菊名コミュニティハウス、篠原地区センター、城郷小机地区センター、吉田地区ケアプラザ、港北スポーツセンター、港北土木事務所、日吉地区センター、樽町地域ケアプラザ、障害者スポーツ文化センター横浜ラポール　ほか

### 25　いきいきとした街路樹づくり

- 街路樹の計画的なせん定：のべ19路線

## ＜緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進＞

### 26　地域緑のまちづくり

・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：2地区

［実施箇所］　錦が丘地区、大倉山つつみ通り地区

### 27　保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

・緑の創出：5か所

［実施箇所］　大倉山保育園、木下の保育園　綱島東、第二尚花愛児園、新羽どろんこ保育園、パレット保育園・大豆戸

・芝生等の維持管理：のべ77か所

［実施箇所］　大曽根保育園、港北保育園、高田東保育園、綱島小学校ほか

## 3か年事業・取組実施写真

・３か年の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

### 市民とともに次世代につなぐ森を育む

1

土地所有者の不測の事態等による土地の買取り
（特別緑地保全地区/大曽根台地区）

2

森づくりガイドライン等を活用した維持管理
（棒田谷緑地）

### 市民が身近に農を感じる場をつくる

10

水田の保全（箕輪町）

12

地域の農地管理を行う団体への支援
（新羽大熊農業専用地区協議会）

### 市民が実感できる緑をつくる

26

地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
（錦が丘地区）

26

地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
（大倉山つつみ通り地区）

横浜みどりアップ計画市民推進会議による

# 横浜みどりアップ計画３か年（平成26～28年度）の評価・提案の概要

横浜みどりアップ計画市民推進会議は、市民参加の組織により、みどりアップ計画の評価及び意見・提案、市民の皆さんへの情報提供をおこなうことを目的として設置された会議です。

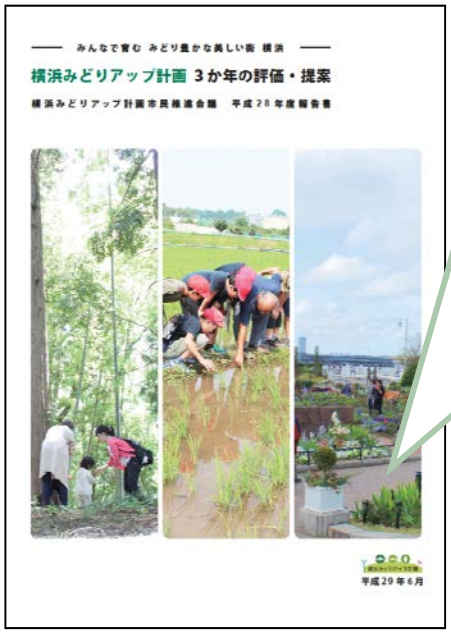
平成28年度も、現地調査や会議を実施し、みどりアップ計画の推進に向けた評価・提案などを報告書としてまとめました。

活動の様子

公募市民と共に現地調査を実施
（もえぎ野ふれあいの樹林愛護会の方からの説明）

公募市民と委員との意見交換

広報誌「みどりアップQ」の発行




報告書表紙

報告書は市民推進会議ホームページで掲載しているほか、環境創造局政策課、市民情報センター、区役所広報相談係でもご覧いただけます。

## 評価・提案のまとめ

- 計画全体として、柱ごとに数多くの事業が着実に推進されています。
- 「取組の柱１：市民とともに次世代につなぐ森を育む」については、樹林地の保全が3年間の目標量に近いペースで進捗しています。良好な森を育成する取組や、森と市民とをつなげる取組が着実に進められたことを評価します。
- 「取組の柱２：市民が身近に農を感じる場をつくる」については、水田保全等の主要な取組では、概ね目標を達成しています。共同利用設備の整備などでは目標を達成できていません。横浜に残る貴重な水田景観等の保全に向け、引き続き取組を進めてください。
- 「取組の柱３：市民が実感できる緑をつくる」については、民有地における緑化の助成では、目標値の半分程度の件数にとどまっています。保育園・幼稚園・小学校での緑の創出については、多様なかたちで、子どもが緑にふれる場を生み出していることを評価します。
- 「効果的な広報の展開」については、 アニメーションを活用したPRなど、新たな試みが広がる中で、より市民の視点からの広報が行われるようになったことを評価します。
- 平成28年度は、みどりアップ計画の5か年の折り返しの年でもあり、目標達成に向けて、着実に取組が推進されることを期待します。

評価・提案の詳しい内容は裏面にあります

# 取組の柱ごとの評価・提案の概要

## 市民とともに 次世代につなぐ 森 を育む

・緑地保全制度による樹林地の指定は、3年間の目標量（300ヘクタール）に近いペースで進んでいます。平成28年度目標は達成できておらず、その理由などを踏まえ、来年度の取組を進めてください。

・森づくりガイドラインの活用や保全管理計画の策定による適切な維持管理は、保全された森の質を高めるために重要であり、着実に進んでいることを評価します。

・森の楽しみ作りのイベントは、目標を大幅に上回る実績となっていることを評価します。

## 市民が身近に 農 を感じる場をつくる

・水田保全奨励など、主要な取組については概ね目標を達成しています。水田景観の保全においては、景観の地域性を考慮しながら進めることを期待します。

・地産地消の取組の広がりは評価しますが、普段食べる野菜が近くの畑で採れていることから、消費者と生産者のつながりや食文化との関わりなど、地産地消の原点に返った取組を期待します。

## 市民が実感できる 緑 をつくる

・民有地における緑化の助成では、目標値の半分程度の件数にとどまっています。今後は、より市民や事業者に利用しやすいような制度への見直しも必要かもしれません。

・子どもを育む空間での緑の創出については、目標を上回る実績となっております。ビオトープ整備では、多様なかたちで、子どもが緑にふれる場を生み出している点が評価できます。

## 効果的な 広報 の展開

・26年度から計画における重点的な取組としてスタートした効果的な広報の展開は、3か年で具体化されたものが多くありました。

・広報よこはまの特集ページの取組は、市民の目につきやすい効果的な取組の１つです。わかりやすく表現することで、より市民の理解も深まります。引き続き実施を望みます。

## 私達が委員です

**公募市民や学識経験者、関係団体、自治会・町内会代表で活動しています。**

相川健志（公募市民）／ 網代宗四郎（横浜市町内会連合会 委員）／ 東みちよ（公募市民）／ 池田信彦（よこはま緑の推進団体連絡協議会 会長）／ 池邊このみ（千葉大学大学院 園芸学研究科 教授）／ 岩本誠（三保市民の森愛護会 会長）※平成29年度から ／ 大竹斎子（公募市民）／ 加茂千津子 （公募市民）／ 清水靖枝（長屋門公園管理運営委員会 事務局長）／ 進士五十八（福井県立大学学長）／ 関水金作（追分・矢指市民の森愛護会 会長）※平成28年度まで ／ 蔦谷栄一（農的社会デザイン研究所代表）／ 長瀬里佳（公募市民）／ 野路幸子（元横浜市中央農業委員会委員）／ 望月正光（関東学院大学 経済学部 教授）／ 籾山功（横浜農業協同組合 常務理事）／ 若林史郎（横浜商工会議所 常任参与）　50音順・敬称略

報告書や市民推進会議の詳細は、環境創造局の市民推進会議ホームページをご覧ください。

市民推進会議　検索

お問合せ
横浜みどりアップ計画市民推進会議事務局
環境創造局 政策調整部 政策課
TEL 045-671-4214 FAX 045-641-3490
e-mail : ks-mimiplan@city.yokohama.jp